平成○年○月○日

「○○○美術館展」

○○国からの借用作品の輸送方法・保険・展示方法・警備方法について

○○博物館におきまして、以下のとおり開催されます、「○○○美術館展」では、○○国○○市の○○○美術館から作品を借用する予定です。

会場 　　○○美術館

会期　　２０１○年○月○日～○月○日

主催 　　○○美術館、○○新聞社

会場　　○○美術館

会期　　２０１○年○月○日～○月○日

主催　　○○美術館、○○テレビ

1. 作品借用先

全○○点（別紙作品リストの通り）

1. 輸送

○○美術館が指定する輸送会社○○社と、日本国内において主催者側が委託する○○株式会社の協力のもと、輸送を行います。○○美術館と○○空港間の輸送、及び日本国内における○○博物館への輸送は、美術品専用車両による陸送とします。また、○○空港と羽田空港間の空輸は、同区間を運行する○○航空（旅客便）が、○○空港と成田空港間の空輸は、同区間を運航する○○航空（貨物便）が行う予定となっています。尚、○○から○○まで、また、○○から○○の空輸には、各美術館のクーリエが随行します。これら輸送にかかる経費は全て日本の主催者側で負担します。

輸送日程は、次のとおり予定しています。

【往路】（空輸）

1. ２０１○年○月○日　○○便　○○発〜成田着（○月○日）
2. ２０１○年○月○日　○○便　○○発〜○○着（同日）
3. ２０１○年○月○日　○○便　○○発—成田着（○月○日）

【国内】

国内の輸送、展示・撤去の日程につきましては、別紙をご参照ください。尚、国内の輸送は、日本の主催者側が指定する○○社（輸送会社名）の美術品専用車両による陸送で行います。

【復路】（空輸）

1. ２０１○年○月○日 ○○便　成田発〜○○着（同日）
2. ２０１○年○月○日　 ○○便　成田発〜○○着（同日）
3. ２０１○年○月○日　　○○便　成田発〜○○着（同日）
4. 保険

今回借用する作品には、○○美術館と日本側主催との契約により、○○社（損害保険会社名）によるオールリスクの損害保険を主催者側でかけます。

1. 展示

○○博物館での展示は、会場施工終了後、日本側開催館の学芸員立合いのもと行われます。

1. 展覧会中の警備体制

監視カメラ及び警備装置による24時間機械警備システムにより、集中管理を行います。昼間は展示室内外に警備員を配置し、定点ならびに巡回の有人警備を行います。夜間は警備室に警備員を配置し、赤外線セキュリティ・システム等による監視および巡回パトロールを行います。